

アーバンシステム環境通信

C.W.ニコル氏講演

NO.58

2011年12月1日

先日、環境活動家で有名な C.W.ニコル氏の講演会へ行ってきました。

彼は英国南ウェールズで生まれ、17歳でカナダに渡り、カナダ水産調査局北極生物研究所の技官として、海洋哺乳類の調査研究に当たっており、空手修行をきっかけに日本へ来日。執筆活動が続けると共に、1986年より森の再生活動を実践する為、荒れ果てた里山を購入。その森を「アフアの森」と名づけ森の再生活動を行い、ここでは「財団法人 C.W.ニコル・アフアの森財団法人」を設立して、生物多様性の調査や、健全な生態系を回復させる為の提言、自然の環をつなげるためのネットワーク作りをしています。

講演にてニコル氏がお話しし、日本に来て思ったこと。「日本は自然が豊かな国、北に流水があつて、南にさんご礁があり、これほど生物多様性に富んでいて、美しい国は他にはない。日本の森はとても美しく、木を見て感動する。しかし、自然のことを知らない若者も多く、そういう人が大人になって、先生になってはもったいない。もっと森のことをわかって欲しい。森は心の故郷、森が元気になれば人も良くなる。人の心を豊かにしてくれる。また、一見緑に覆われているように見えながら、生態系としてのバランスを崩してしまった日本の森をなんとかしたい。美しかった本来の日本の森に戻りたい。」と、熱く語り、森での生活で心を閉ざした少年が大らかになるなど、人と自然の共存の良さを、事例を交えお話しされました。日々の生活に追われ、自然の有難さや恩恵を忘れてはいけませんね。心に響くとても良い講演を聞くことが出来ました。全国各地で講演されているそうなので機会があれば行ってみたいはいかがでしょうか。



さて、12月15日(木)～16日(土)まで、東京ビックサイトにて「エコプロダクツ 2011」が開催されます。752社の環境企業や団体などが出展する、日本最大級の環境展示会です。自然を愛しみ、エコを考えてみてはいかがでしょうか。こちらの展示会はアーバンシステム株式会社が事務局を務めております、環境ビジネス総合研究所も東1ホール905、東商エコビジネススクエア内T-15番にて出展します。会員企業各社の商品・サービスのご紹介や当会のPRをしておりますので、皆様是非お立ち寄り下さい。

【参照】C.W.ニコル公式 HP <http://www.cwnicol.com/>

エコプロダクツ 2011 <http://eco-pro.com/eco2011/>

記者：岩松美千子